

玄海防災プログラム

衣食住 ⑤	活動名	HUG(避難所運営ゲーム)		時間	1時間～3時間
ねらい	○	知識 思考・判断	自然災害等の現状、原因及び減災等についての理解を深め、現在及び将来に直面する災害に対して、的確な思考・判断に基づく適切な意志決定や行動選択ができる。		
		危険予測 主体的な行動	地震、台風の発生等に伴う危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための行動ができるようにするとともに、日常的な備えができる。		
		社会貢献 支援者の基礎	自他の生命を尊重し、安全で安心な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び地域社会の安全生活に進んで参加・協力し、貢献できる。		
活動内容	災害時における避難所を想定し、運営側として話し合いながら避難所を運営する活動を行う。災害時の避難所で起こりうることを体験し、それに対する対応等を考えることで、災害時を具体的に想像したり、災害時に必要なことやもの、自分にできること等を考え、気づくことができるようにする。				
対 象	小学校4年生以上	活動可能 人数	3～8人程度のグループ×6グループ		
展 開 例	<p>1 事前打ち合わせ (実施する前日までに)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動対象の実態や、ねらいの確認・共有 ・進め方、避難所、災害の種類・規模等の確認 ・避難所の平面図、HUGカード、マジック、付箋等の道具の準備 <p>(活動10分前に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の進め方、最終確認 ・参加人員と健康状態の把握 <p>2 活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具類の配布 ・進め方や注意事項の説明・確認 ・活動の様子を観察しながら、活動のスピードや内容の検討・変更 <p>3 ふりかえり活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やってみての感想や、これからどうにかせるのか等を考えさせる。 				
実 施 上 の 留 意 点	<ul style="list-style-type: none"> ○進め方等、事前の打ち合わせが必要 ○避難所の平面図については場所や大きさ、準備の役割等の確認が必要 ○災害の種類・規模や、避難所となる場所等の違いによってHUGカードの選別や書き換え等の変更が必要 				
「玄海の家」 で 準備する物	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGカード(6グループ分+指導者用)、「玄海の家」の平面図 ・黒板、チョーク、ホワイトボード、ホワイトボードマーカー、マグネット 等も貸出可 				
団体で 準備する 物	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の平面図(拡大図)、マジック、付箋、メモ用紙 等 		※事前打合せ時に準備物を要確認		

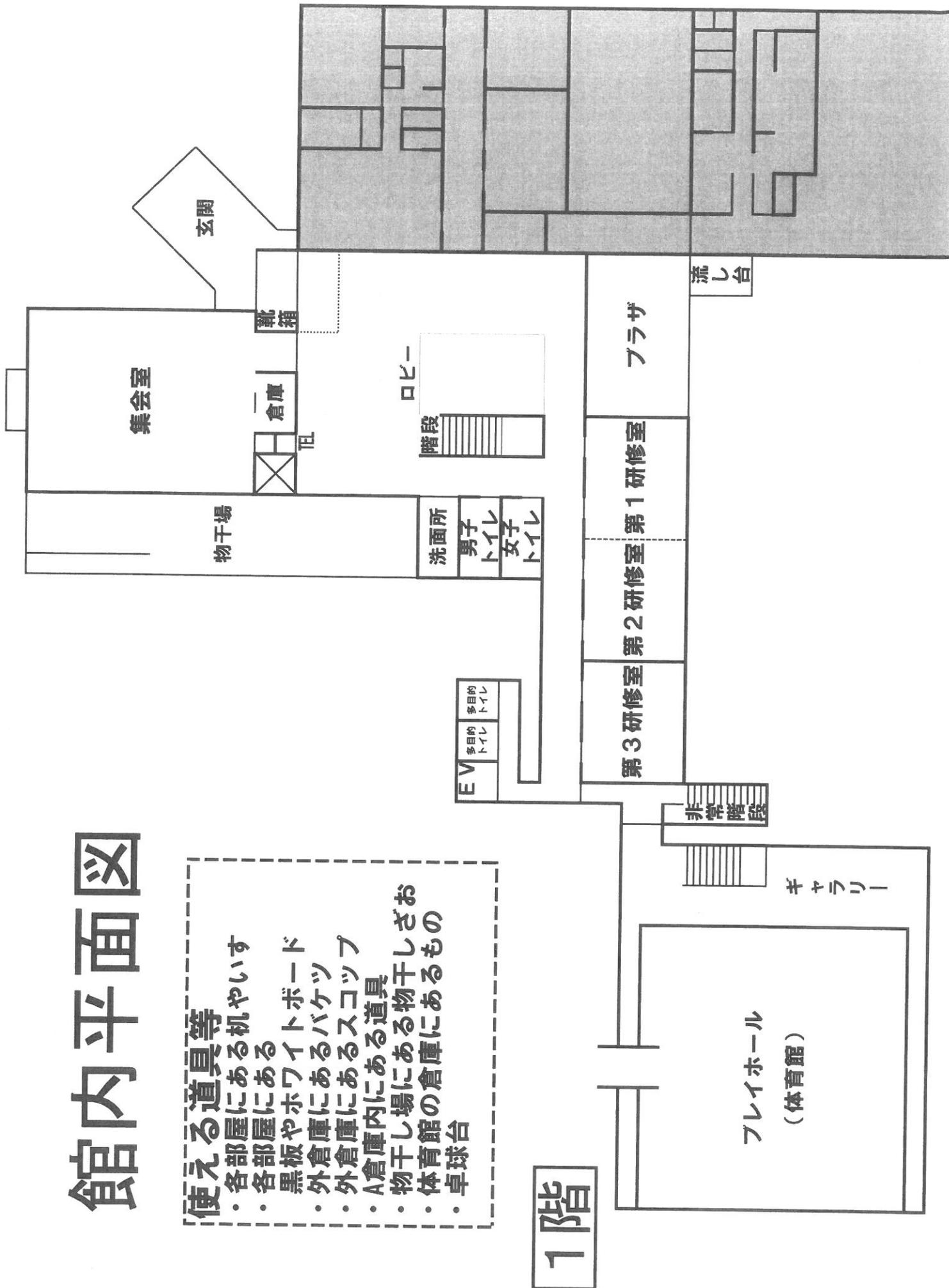
HUG（避難所運営ゲーム）進行例

時間	内容	留意点
約20分	集合・HUG説明 ① 簡単な説明・館内チェック（10分程度） ② カード係を決める ③ 設定条件の説明 (例)・R1.12.26（木）13時 ・天気：雨 気温：12℃ ・地震発生 震度6弱～7 ・電気 ガス 水道 電話 使用不可	開始時机上 ・館内拡大図 ・マジック ・付箋 ※ゲームは立って行う。 ※設定条件は黒板に書く。
約15分	試しの活動 ① イベントカード1 ② 避難者・世帯1 ③ 避難者・世帯2 ④ イベントカード2	※イベントの対応は地図上に書く場合と付箋に書く場合がある。 ※避難者・世帯については地図上に場所を書く。 世帯を分割して書くこともOKとする。
約45分	本番開始 1分～2分おきにカード配布、ゲームを進める。 イベ3 避難3 避難4 イベ4 避難5 イベ5 避難6 避難7 イベ6 避難8 イベ7 避難9 イベ8 避難10 避難11 イベ9 避難12 イベ10 避難13 避難14 イベ11 イベ12	※補足説明が必要な場合は適宜行う。 ※前のカードの対応が終わっていても次々に進む。
約40分	振り返り ① やってみたいの感想発表（数人） ② イベントへの対応を交流する ・イベ5 仮設トイレの設置方法 ・イベ10 移動する人の優先順位 ・イベ11 必要なもの ③ 配慮事項（例）を伝える ・高齢者、要介護者、幼児、妊婦への配慮 ・仮設トイレの設置の配慮（男女） ・地域が近い人（顔見知り）の配慮 等 ④ もう一度時間をかけて対応を見直す（10分） ⑤ 避難所運営時の役割について話す ⑥ やってみたいの感想と自分ができそうなこと・その理由を振り返る（全員） 【時間があれば】 役割の割り振り その後⑥	※各班書き込んだ地図や用紙を見せて発表する。 ※前に貼って理由を尋ねる。 ※5つの役割にどの避難者がふさわしいのか考える。 ※前に貼って見比べる。

館内平面図

使える道具等

- ・各部屋にある机やいす
- ・各部屋にあるボード
- ・黒板やホワイトボード
- ・外倉庫にあるバケツ
- ・外倉庫にあるスコップ
- ・A倉庫内にある道具
- ・物干し場にある物干しざお
- ・体育館の倉庫にあるもの
- ・卓球台



1階